



2021年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社FOOD & LIFE COMPANIES
 コード番号 3563 URL <https://www.food-and-life.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水留 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 小河 博嗣 TEL 06-6368-1001
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 四半期利益 | | 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | | 四半期包括利益合計額 | |
|---------------|---------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------------------|-------|------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年9月期第3四半期 | 178,751 | 18.6 | 18,245 | 111.7 | 17,293 | 141.1 | 10,702 | 152.3 | 10,770 | 152.9 | 11,504 | 162.7 |
| 2020年9月期第3四半期 | 150,661 | 3.3 | 8,619 | △23.9 | 7,172 | △35.9 | 4,242 | △45.5 | 4,259 | △45.3 | 4,379 | △41.2 |

| | 基本的1株当たり 四半期利益 | 希薄化後1株当たり 四半期利益 |
|---------------|-------------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年9月期第3四半期 | 92.80 | 92.36 |
| 2020年9月期第3四半期 | 36.70 | 36.60 |

(参考) 調整後四半期利益 2021年9月期第3四半期 10,702百万円(前年同期比 152.3%) 2020年9月期第3四半期 4,242百万円

(注) 当社は、経営上の重要な指標として、調整後四半期利益を用いております。なお、当該指標につきましては後述の「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項(2)～(3)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

| | 資産合計 | 資本合計 | 親会社の所有者に 帰属する持分 | 親会社所有者 帰属持分比率 |
|---------------|---------|--------|--------------------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年9月期第3四半期 | 283,242 | 60,987 | 60,978 | 21.4 |
| 2020年9月期 | 237,265 | 50,920 | 50,908 | 21.4 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年9月期 | — | 0.00 | — | 15.00 | 15.00 |
| 2021年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2021年9月期(予想) | — | — | — | 22.50 | 22.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上収益 | | 営業利益 | | 税引前利益 | | 当期利益 | | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | | 基本的1株当たり 当期利益 |
|----|---------|------|--------|------|--------|------|--------|------|----------------------|------|------------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 243,000 | 18.6 | 21,000 | 74.1 | 19,700 | 87.0 | 12,600 | 96.3 | 12,600 | 95.1 | 108.56 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 5社 （社名） 寿司郎（中国）投資有限公司、広州寿司郎餐飲有限公司、株式会社京樽 他 2社
除外 1社 （社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2021年9月期3Q | 116,069,184株 | 2020年9月期 | 116,049,984株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年9月期3Q | 248株 | 2020年9月期 | 248株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2021年9月期3Q | 116,055,714株 | 2020年9月期3Q | 116,049,736株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大が今後与える影響等、不確定な要素も多分にあります。従いまして、実際の業績と現時点の業績見通し等は乖離する可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 調整後四半期利益を以下の算式により算出しております。

調整後四半期利益＝四半期利益＋その他

(3) 調整後四半期利益は国際会計基準（以下「IFRS」という。）により規定された指標ではなく、当社グループが、投資家にとって当社グループの業績を評価するために有用であると考えられる財務指標であります。また、非経常的な費用項目（通常の営業活動の結果を示していると考えられない項目、又は競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目）の影響を除外しております。

なお、調整後四半期利益は、四半期利益に影響を及ぼす項目の一部を除外しており、分析手段としては重要な制限があることから、IFRSに準拠して表示された他の指標の代替的指標として考慮されるべきではありません。当社グループにおける調整後四半期利益は、同業他社の同指標又は類似の指標とは算定方法が異なるために、他社における指標とは比較可能でない場合があり、その結果、有用性が減少する可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|---------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 要約四半期連結財政状態計算書 | 4 |
| (2) 要約四半期連結損益計算書 | 5 |
| (3) 要約四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (4) 要約四半期連結持分変動計算書 | 7 |
| (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (セグメント情報) | 9 |
| (企業結合) | 9 |
| (販売費及び一般管理費) | 10 |
| (1株当たり利益) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による「Go To キャンペーン」といった需要喚起施策等により、個人消費の持ち直しの兆しが見え始めたものの、関東圏・関西圏といった都市部を中心に緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の実施等、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期の目途は立たず、先行き不透明な状況は続いております。

外食業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、「変えよう、毎日の美味しさを。広めよう、世界に喜びを。」をVISIONとして、日々の食を美味しくすることで、お客様の生活や人生までゆたかにしたいという願いに向けて、商品開発、店内調理、安心・安全の取り組み及びサービスの向上に取り組んでまいりました。

また、業態別店舗数は以下のとおりであります。

[当社グループ業態別店舗数]

| 業態名 | 前連結会計年度末 | 出店実績 | 閉店実績 | 当第3四半期連結会計期間末 |
|-------------------------|----------|----------|-------|---------------|
| 国内：スシローブランド (To Go型) | 559 (－) | 37 (7) | － | 596 (7) |
| 国内：杉玉ブランド(FC) | 25 (3) | 12 (4) | 3 (1) | 34 (6) |
| 国内：京樽ブランド | － | 150 | － | 150(－) |
| 国内：海鮮三崎港・三崎丸 ブランド | － | 107 | 1 | 106(－) |
| 国内：その他ブランド | 2(－) | 32 | 2 | 32(－) |
| 国内合計 | 586 (3) | 338 (11) | 6 (1) | 918 (13) |
| 海外：スシローブランド (To Go型) | 38(－) | 13 (1) | － | 51 (1) |
| 海外：その他ブランド | － | 2 | － | 2(－) |
| 海外合計 | 38(－) | 15(1) | － | 53(1) |
| 国内外合計 | 624 (3) | 353 (12) | 6 (1) | 971 (14) |

() 内は' To Go '型(テイクアウト)・FCの店舗数

(注) 出店実績には企業結合による増加を含んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益178,751百万円(前年同期比18.6%増)、営業利益18,245百万円(前年同期比111.7%増)、税引前四半期利益17,293百万円(前年同期比141.1%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益10,770百万円(前年同期比152.9%増)となりました。

また、調整後四半期利益は10,702百万円(前年同期比152.3%増)となりました。

(注) 調整後四半期利益＝四半期利益＋その他

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

資産合計は、前連結会計年度末に比べ45,977百万円増加し、283,242百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ22,414百万円増加し、43,589百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が15,741百万円、営業債権及びその他の債権が5,246百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

非流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ23,563百万円増加し、239,653百万円となりました。これは主に、株式会社京樽及びその子会社2社の買収や新店出店等により有形固定資産が20,086百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ35,911百万円増加し、222,256百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ25,456百万円減少し、53,346百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が2,371百万円、リース負債が2,187百万円、未払法人所得税が1,454百万円、引当金が1,065百万円それぞれ増加した一方で、借入金が32,692百万円減少したこと等によるものであります。

非流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ61,366百万円増加し、168,909百万円となりました。これは主に、社債の発行及び長期借入金の借入により社債及び借入金が49,899百万円、リース負債が11,450百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(資本)

資本合計は、前連結会計年度末に比べ10,066百万円増加し、60,987百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により1,741百万円減少、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により10,770百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ15,741百万円増加し、28,406百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、22,398百万円（前年同期比68.2%増）となりました。

これは主に、税引前四半期利益17,293百万円、減価償却費及び償却費13,418百万円の計上、減損損失が1,240百万円あった一方で、営業債権及びその他の債権の増加が3,716百万円、法人所得税の支払額が5,278百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、13,423百万円（前年同期比25.1%増）となりました。

これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出が9,874百万円、子会社の取得による支出が2,289百万円、敷金及び保証金の差し入れによる支出が1,116百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、6,595百万円（前年同期は212百万円の使用）となりました。

これは主に、長期借入による収入が35,000百万円、社債の発行による収入が19,918百万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が37,743百万円、リース負債の返済による支出が8,822百万円、配当金の支払額が1,739百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響を合理的に算出することが困難なことから「据置」とさせて頂いております。依然として不透明な状況は継続しているものの、2021年9月期第3四半期の状況、2021年7月度月次決算の状況及び現段階における新型コロナウイルス感染症拡大への各種施策の発令状況等を踏まえ現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

詳細につきましては、本日（2021年8月10日）に公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日) |
|------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | 12,665 | 28,406 |
| 営業債権及びその他の債権 | 5,142 | 10,389 |
| 棚卸資産 | 1,687 | 2,347 |
| その他の金融資産 | 290 | 587 |
| その他の流動資産 | 1,391 | 1,860 |
| 流動資産合計 | 21,175 | 43,589 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 119,667 | 139,753 |
| のれん | 30,371 | 30,541 |
| 無形資産 | 54,621 | 54,690 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 2,171 | 2,014 |
| 敷金及び保証金 | 8,671 | 11,880 |
| その他の金融資産 | 6 | 273 |
| その他の非流動資産 | 582 | 501 |
| 非流動資産合計 | 216,090 | 239,653 |
| 資産合計 | 237,265 | 283,242 |
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 22,150 | 24,521 |
| 借入金 | 36,701 | 4,009 |
| 未払法人所得税 | 2,479 | 3,934 |
| リース負債 | 10,819 | 13,006 |
| その他の金融負債 | 726 | 1,021 |
| 引当金 | 1,287 | 2,352 |
| その他の流動負債 | 4,640 | 4,504 |
| 流動負債合計 | 78,802 | 53,346 |
| 非流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | 31 | 23 |
| 社債及び借入金 | 9,987 | 59,885 |
| リース負債 | 78,857 | 90,307 |
| その他の金融負債 | 62 | 83 |
| 引当金 | 2,257 | 3,131 |
| 繰延税金負債 | 16,307 | 15,456 |
| その他の非流動負債 | 43 | 23 |
| 非流動負債合計 | 107,543 | 168,909 |
| 負債合計 | 186,345 | 222,256 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 100 | 100 |
| 資本剰余金 | 15,747 | 15,755 |
| 利益剰余金 | 35,156 | 44,188 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| その他の資本の構成要素 | △95 | 936 |
| 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 50,908 | 60,978 |
| 非支配持分 | 13 | 8 |
| 資本合計 | 50,920 | 60,987 |
| 負債及び資本合計 | 237,265 | 283,242 |

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日) |
|--------------------|--|--|
| 売上収益 | 150,661 | 178,751 |
| 売上原価 | △72,245 | △81,401 |
| 売上総利益 | 78,416 | 97,350 |
| 販売費及び一般管理費 | △69,062 | △82,479 |
| その他の収益 | 373 | 4,710 |
| その他の費用 | △1,108 | △1,336 |
| 営業利益 | 8,619 | 18,245 |
| 金融収益 | 90 | 120 |
| 金融費用 | △590 | △657 |
| 持分法による投資損益 (△は損失) | △947 | △415 |
| 税引前四半期利益 | 7,172 | 17,293 |
| 法人所得税費用 | △2,930 | △6,591 |
| 四半期利益 | 4,242 | 10,702 |
| 四半期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 4,259 | 10,770 |
| 非支配持分 | △17 | △68 |
| 四半期利益 | 4,242 | 10,702 |
| 1株当たり四半期利益 | | |
| 基本的1株当たり四半期利益 (円) | 36.70 | 92.80 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益 (円) | 36.60 | 92.36 |

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日) |
|-----------------------------------|--|--|
| 四半期利益 | 4,242 | 10,702 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | 134 | 805 |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値に係る純 変動の有効部分 | 2 | △3 |
| 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計 | 136 | 802 |
| 税引後その他の包括利益 | 136 | 802 |
| 四半期包括利益 | 4,379 | 11,504 |
| 四半期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | 4,395 | 11,572 |
| 非支配持分 | △16 | △68 |
| 四半期包括利益 | 4,379 | 11,504 |

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
|-----------------------------|-----|--------|--------|------|-------------|------------------|-------|--------|
| 2019年10月1日時点の残高 | 100 | 15,747 | 31,859 | △0 | △339 | 47,367 | — | 47,367 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | △554 | | | △554 | | △554 |
| 会計方針の変更を反映した2019年10月1日時点の残高 | 100 | 15,747 | 31,304 | △0 | △339 | 46,812 | — | 46,812 |
| 四半期利益 | | | 4,259 | | | 4,259 | △17 | 4,242 |
| その他の包括利益 | | | | | 136 | 136 | 0 | 136 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | 4,259 | — | 136 | 4,395 | △16 | 4,379 |
| 新株予約権の失効 | | | 6 | | △6 | — | | — |
| 株式に基づく報酬取引 | | | | | 129 | 129 | | 129 |
| 配当金 | | | △2,611 | | | △2,611 | | △2,611 |
| 連結子会社の増資による持分の増減 | | | | | | — | 10 | 10 |
| 連結範囲の変動 | | | | | | — | 33 | 33 |
| 所有者との取引額合計 | — | — | △2,605 | — | 123 | △2,482 | 44 | △2,439 |
| 2020年6月30日時点の残高 | 100 | 15,747 | 32,958 | △0 | △80 | 48,725 | 27 | 48,752 |

当第3四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | その他の資本の構成要素 | 親会社の所有者に帰属する持分合計 | 非支配持分 | 資本合計 |
|--------------------|-----|--------|--------|------|-------------|------------------|-------|--------|
| 2020年10月1日時点の残高 | 100 | 15,747 | 35,156 | △0 | △95 | 50,908 | 13 | 50,920 |
| 四半期利益 | | | 10,770 | | | 10,770 | △68 | 10,702 |
| その他の包括利益 | | | | | 802 | 802 | △0 | 802 |
| 四半期包括利益合計 | — | — | 10,770 | — | 802 | 11,572 | △68 | 11,504 |
| 減資 | △7 | 7 | | | | — | | — |
| 新株予約権の行使 | 7 | 7 | | | △13 | 0 | | 0 |
| 新株予約権の失効 | | | 3 | | △3 | — | | — |
| 株式に基づく報酬取引 | | | | | 245 | 245 | | 245 |
| 配当金 | | | △1,741 | | | △1,741 | | △1,741 |
| 連結子会社の増資による持分の増減 | | | | | | — | 56 | 56 |
| 連結子会社株式の取得による持分の増減 | | △6 | | | | △6 | 6 | △0 |
| 連結範囲の変動 | | | | | | — | 2 | 2 |
| 所有者との取引額合計 | — | 8 | △1,738 | — | 229 | △1,502 | 64 | △1,438 |
| 2021年6月30日時点の残高 | 100 | 15,755 | 44,188 | △0 | 936 | 60,978 | 8 | 60,987 |

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期利益 | 7,172 | 17,293 |
| 減価償却費及び償却費 | 11,257 | 13,418 |
| 減損損失 | 1,089 | 1,240 |
| 金融収益 | △72 | △78 |
| 金融費用 | 588 | 647 |
| 敷金及び保証金の家賃相殺額 | 215 | 207 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 947 | 415 |
| 営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加) | △1,951 | △3,716 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △237 | △132 |
| 営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少) | △1,496 | △139 |
| その他 | △788 | △932 |
| 小計 | 16,725 | 28,222 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2 | 4 |
| 利息の支払額 | △467 | △549 |
| 法人所得税の支払額 | △2,944 | △5,278 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 13,316 | 22,398 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △9,531 | △9,874 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 252 |
| 無形資産の取得による支出 | △233 | △238 |
| 定期預金の預入による支出 | — | △462 |
| 定期預金の払戻による収入 | — | 295 |
| 敷金及び保証金の差し入れによる支出 | △1,013 | △1,116 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △52 |
| 子会社の取得による支出 | — | △2,289 |
| その他 | 49 | 61 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,728 | △13,423 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 社債の発行による収入 | 9,946 | 19,918 |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 3,000 | 12 |
| 長期借入れによる収入 | — | 35,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △3,126 | △37,743 |
| リース負債の返済による支出 | △7,485 | △8,822 |
| 支払手数料の支払による支出 | △5 | △15 |
| 非支配持分からの払込による収入 | 44 | 14 |
| 配当金の支払額 | △2,610 | △1,739 |
| その他 | 24 | △30 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △212 | 6,595 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,376 | 15,571 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,341 | 12,665 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 18 | 170 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 12,735 | 28,406 |

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、すし事業の単一セグメントのみとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しております。

(企業結合)

(株式会社京樽の株式取得(子会社化))

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社京樽及びその子会社2社

事業内容：フードサービス業

② 取得日

2021年4月1日

③ 取得した議決権付資本持分の割合

100%

④ 被取得企業の支配を獲得した方法

現金を対価とする株式の取得

⑤ 取得の主な理由

株式会社京樽が営む「京樽」は、テイクアウト寿司市場で高い知名度を誇り、好立地に出店しているなど、非常に魅力的な事業であり、また、同社が営む回転寿司「海鮮三崎港」及び寿司専門店「すし三崎丸」は、当社グループが市場シェア拡大余地の大きい首都圏・関東圏を中心に店舗展開があり、同地域におけるビジネス拡大に際して「京樽」同様に、非常に魅力的な事業であると考えています。

(2) 企業結合日における資産及び負債の公正価値

(単位：百万円)

| 項目 | 金額 |
|---------------------|--------|
| 流動資産 | 4,254 |
| 現金及び現金同等物 | 2,012 |
| 営業債権及びその他債権 | 1,634 |
| その他 | 609 |
| 非流動資産 | 10,460 |
| 有形固定資産 | 7,181 |
| その他 | 3,279 |
| 資産合計 | 14,715 |
| 流動負債 | 6,363 |
| 営業債務及びその他債務 | 2,292 |
| リース負債 | 1,938 |
| その他 | 2,133 |
| 非流動負債 | 4,221 |
| リース負債 | 3,603 |
| その他 | 618 |
| 負債合計 | 10,584 |
| 取得資産及び引受負債の公正価値(純額) | 4,131 |

(注) 1. 当第3四半期連結会計期間において、公正価値評価の完了に伴い、取得原価の配分が完了しております。

2. 取得した流動資産に含まれる「営業債権及びその他の債権」の公正価値1,634百万円において、契約上の未収金額の総額は1,634百万円であり、回収が見込まれない契約上のキャッシュ・フローはありません。

(3) 移転対価及びのれん

(単位：百万円)

| 項目 | 金額 |
|---------------------|-------|
| 移転対価（現金） | 4,300 |
| 取得資産及び引受負債の公正価値（純額） | 4,131 |
| 非支配持分 | 2 |
| のれん | 170 |

- (注) 1. 移転対価には被取得企業の株式の対価に加え被取得企業に対する債権の取得金額4,241百万円が含まれております
2. 非支配持分は、株式会社京樽の子会社に関連するもので取得日の純資産に非支配持分比率を乗じて測定しております。
3. のれんは、主に将来の超過収益力及び既存事業とのシナジー効果を反映したものであります。なお、当該のれんについて税務上、損金算入を見込んでいる金額はありません。

(4) 取得関連費用

表示科目：販売費及び一般管理費

金額：235百万円

(5) 業績に与える影響

取得日以降に株式会社京樽他2社から生じた売上収益及び四半期利益はそれぞれ4,542百万円及び260百万円であります。また、当企業結合が期首に実施されたと仮定した場合の当第3四半期連結累計期間の売上収益及び四半期利益（プロフォーマ情報）はそれぞれ189,315百万円及び9,958百万円であります。

なお、当該プロフォーマ情報（非監査情報）は、四半期レビューを受けておりません。

(6) 企業結合によるキャッシュ・フローへの影響

(単位：百万円)

| 項目 | 金額 |
|-------------|--------|
| 取得対価の支払 | △4,300 |
| 現金及び現金同等物 | 2,012 |
| 子会社の取得による支出 | △2,289 |

(販売費及び一般管理費)

販売費及び一般管理費の内訳は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日) |
|------------|--|--|
| 従業員給付費用 | 42,166 | 49,401 |
| 減価償却費及び償却費 | 11,209 | 13,379 |
| 水道光熱費 | 3,229 | 3,512 |
| その他 | 12,459 | 16,188 |
| 合計 | 69,062 | 82,479 |

(1株当たり利益)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日) |
|--|--|--|
| 親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円) | 4,259 | 10,770 |
| 基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する普通株主に係る四半期利益(百万円) | 4,259 | 10,770 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する普通株主に係る四半期利益(百万円) | 4,259 | 10,770 |
| 基本的期中平均普通株式数(株) | 116,049,736 | 116,055,714 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益の計算に用いられた普通株式増加数(株) | 317,278 | 555,612 |
| 希薄化後の期中平均普通株式数(株) | 116,367,014 | 116,611,326 |
| 基本的1株当たり四半期利益(円) | 36.70 | 92.80 |
| 希薄化後1株当たり四半期利益(円) | 36.60 | 92.36 |
| 希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり四半期利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 新株予約権1種類 (普通株式55千株) | 新株予約権1種類 (普通株式15千株) |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。